

---

# ISインフィニットストラトス～不死鳥の力～

紅椿

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ISインフィニットストラトス〜不死鳥の力〜

### 【Nコード】

N2467BA

### 【作者名】

紅椿

### 【あらすじ】

ISの二次創作です。オリジナルキャラとオリジナルISが登場します。基本原作ベースですがちよつとアレンジする場合があります。温かく見守ってください。

## 第01話(前書き)

- ・オリキャラがいます。
  - ・一夏の唐変木が若干改善されています
  - ・作者がファースト党である。
- これらを踏まえてご覧ください

## 第01話

### 第1話「男が二人しかない学校」

IS。正式名称インフィニットストラトス。本来は宇宙空間での使用を想定して製造されたマルチスーツ。しかし現在は各国の軍事力であり国力の象徴となっている。

本来は女性にしか動かせないこの兵器。しかし、世界に二人も男でISを動かした人物がいた。

織斑一夏おりむら いちか。IS学園の受験会場にあった試験用ISを起動させた、初の男性起動者。

鳳城焰ほうじょう へん。ISを男性で起動させた二人目の人物。検査の結果、今までにない高いIS適正が発覚、日本の代表候補生となる。専用ISは「鳳裂ほうれつ」。二人はIS学園に強制入学させられた。入学式当日に出会い意気投合。

【IS学園1年1組】PM12:23

「なあ一夏…。」

「どうした焰…。」

「周りが女の子だけって、辛いな。」

「ああ…。予想以上にな」

世界で二人しかない男性IS起動者。噂好きの女子にとってはそんな二人に興味津々だ。

教室へ一人の女性が入ってきた。

「みなさん入学おめでとうございます。私は、このクラスの副担任の山田真耶やまだ まちやです。本学園は全寮制。放課後も仲間と共に過ごします。皆さん、楽しい学校生活にしましょうね。」

生徒からの反応が薄い。慌てる山田先生。そこへ、

「山田先生、クラスへの挨拶を押しつけてしまっって申し訳ない。」

「あ、会議は終わられたんですか?」

「ああ。諸君!私が担任の織斑千冬おりむら ちふゆだ。」

(千冬姉!？何でここに…、もしかして、ここの先生!？)

(ブリュンヒルデ…。)

織斑千冬。俺の姉で職業不詳、第一回世界IS大会で優勝し、世界にブリュンヒルデの異名を轟かせた。月に1、2回くらいしか家に戻ってこなかったが、まさかここで働いてたなんて…。

「ち、千冬姉…。」

スパーン！出席簿が俺の頭を叩いた。

「学校では織斑先生だ。」

「は、はい…。」

ドゴツ！鉄拳が俺の頭を机に直撃させた。机にはヒビが。なんてパワーだ。

「諸君らにはまず自己紹介して貰う！出席番号一番！」

(名字が一緒だったけど、まさか家族だったなんて…。)

「次！」

「はい！」

考え事をしている内に順番が焔に回ってきた。一夏は自己紹介をしたが、いまいち決まらずに千冬の鉄拳を喰らった。

「鳳木蓮です。日本代表候補生つてことで何かみんなに教えられることがあるかもしれないですので、聞きたいことがあったら気軽に聞いてください。」

「よし、では次!…。」

自己紹介も無事に終わり、(頭部負傷者一名)休憩時間に入った。俺と蓮が話していると、一人の女子が話しかけてきた。

「ちよつといいか？そこのお前も。」

「ああ…。」

【IS学園一年校舎屋上】PM1:03

「久しぶりだな、6年ぶりだよな？」

「ああ…。」

「おーい一夏、この子は誰？」

「こいつは篠ノ之箒ノノノノ、俺の小学校時代の幼なじみだ。」

「しなの…、『がりっ!』いつてええええええええええ!舌噛んだあ!」

「おいおい、大丈夫か?」

「篠ノ之篤だ。下の名前で構わない。」

「お、俺は…鳳城焔…。焔…で構わな…い。」

焔は苦しみながらも自己紹介をし、二人は握手を交わした。

「ん…じゃ、俺は…お邪魔…の様…だし、戻…るわ。」

焔は屋上を後にした。ほんの数秒後に焔の悲鳴が聞こえてきた。

舌は大丈夫だろうか。

「そういえばさ。」

「何だ?」

「中学生剣道全国大会優勝おめでとう。」

篤は少し強気な口調でこう言った。

「な、なんで知っている!」

「そりゃ、実際に見に行つたからだよ。」

「会場にいたのか、一言くらい声をかけてくれればよかったのだが

…。

「ごめん、千冬姉が終わつたら即帰れつて言つたから…。」

「なら仕方ないな…。」

一夏は少し頬を赤くしながらこう言った。

「お、お前、か、可愛くなつたな…/ /。」

/ /

/ /

その言葉に顔が赤唐辛子の如く真っ赤になる。そこへ水を差すか

のようにチャイムが鳴つた。

「やばっ!戻るぞ!」

「お、おう/ /

急いで教室へ戻つたが二人そろって千冬の出席簿を脳天に喰らつたのであつた。

第01話（後書き）

感想待ってます。

## 設定集（前書き）

本作設定です。（キャラ詳細一部Wikiより引用）



## 設定集

### 1 キャラ設定

織斑一夏おりむらいちか

世界初の男性IS操縦者。身の保護も兼ねてIS学園に強制入学。整った容姿で女性を虜にしているが本人の心の奥では幼なじみの篤が少し気になるらしい。

9月27日生まれ。身長は172cm。物心つく前に両親に捨てられ、その後は姉の千冬と暮らしていた。そのためか両親のことは顔も覚えておらず、幼少期の記憶そのものもあまりない。高校受験の際、千冬に養ってもらっていることを引け目に感じ、学費が安く就職率の高い私立藍越学園を受験するはずが、間違つてIS学園あいえすの試験会場に入ってしまったため、偶然、受験者用のISを男性でありながら起動させてしまったため、IS学園へ入学させられた。

専用ISは「白式」ちやくしやく。

篠ノ之篤しののけのり 一夏の幼なじみ。一夏曰く『ファースト幼なじみ』。

一夏に心底惚れており、彼の前では普段の強気な態度の影が見られないほど。剣道で培った剣捌きは驚異の一言。

年齢不相応に発育した胸が気になるらしい。

専用IS無し。

鳳城焰イメーჯほうじょう C V 鈴村健一

第二の男性IS操縦者。検査時に驚異的なIS適正が判明、日本代表候補生になる。

髪は漆黒のショート。瞳の色は赤。

モデルは完璧に「ガンダムSEED DESTINY」のシン・アスカ。

専用IS「鳳裂」。

…オリジナルISについて…

鳳裂

開発者……不明

操縦者……鳳城焰

外觀：不死鳥を思わせる紅のカラーリング。今にも羽ばたきそうな塗装が施されている。

（オーズのタジャドルコンボを想像するとイメージがまとまりやすいかと…）

特徴：例の無い武装が多く搭載されている。機動力と攻撃力を併せ持った機体。

ウエポンリスト

鳳凰刀・炎斬ほうおうとう・えんざん

鳳裂の主力武装。高い斬撃能力を持つ。刀身にエネルギーをチャージしてクジャクの羽を模した弾丸が発射可能。（紅椿の雨月・空裂の原型を思い浮かべると想像しやすい）

鳳凰銃・空炎ほうおうじゅう・くうえん

羽根を模した形の狙撃銃。威力は低いが弾速と命中性が非常に高い。

（見た目はPSP2 のミズラギホウ）

## 設定集（後書き）

新キャラ、追加設定はこちらへ掲載します。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2467ba/>

---

ISインフィニットストラトス～不死鳥の力～

2012年1月6日12時49分発行